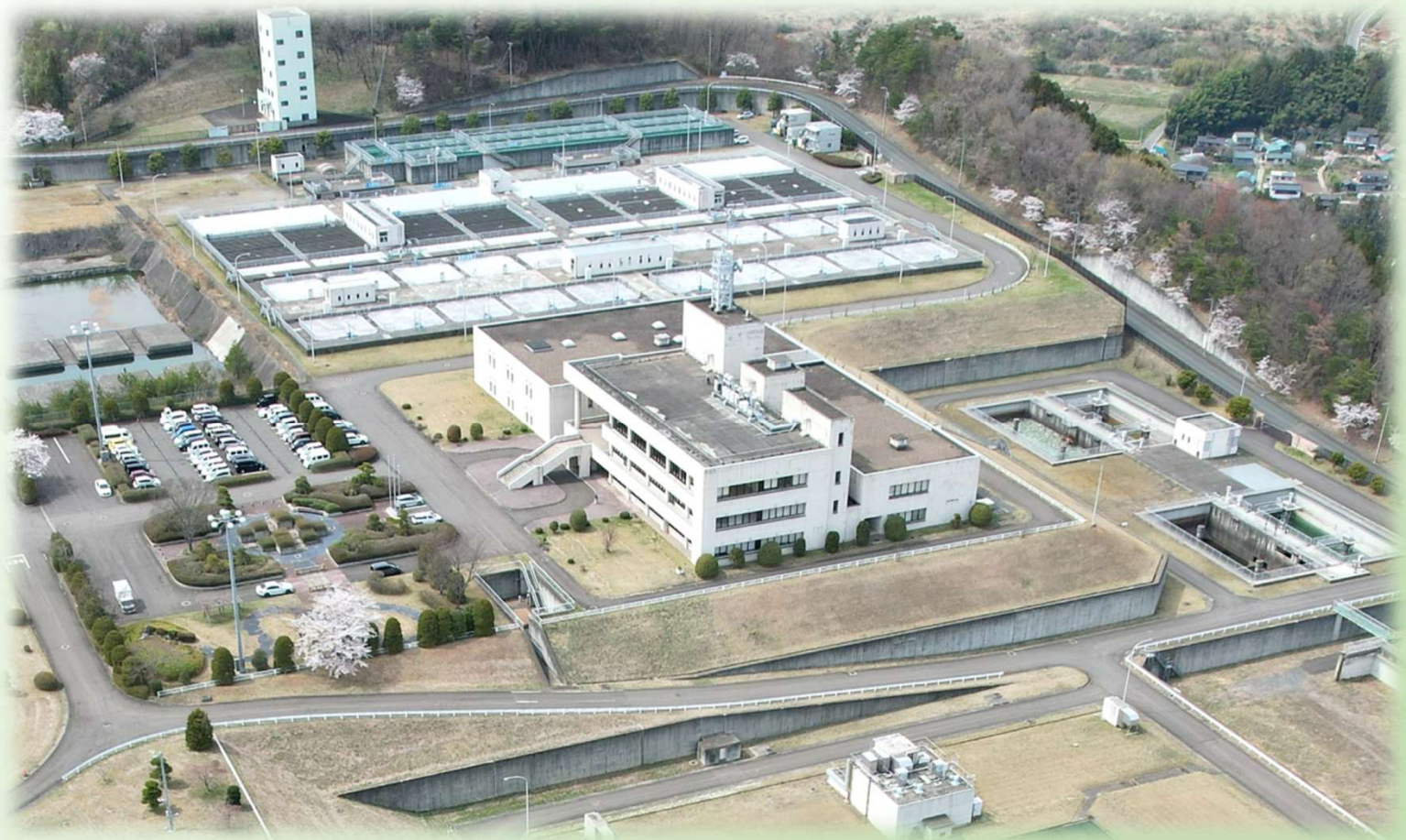


宮城県仙南・仙塩広域水道事務所

令和6年度事業概要



令和6年4月

1. 令和6年度の取組方針について

宮城県企業局新水道ビジョン（平成26年9月策定）における「安全・安心な水道の確保」「強靱な水道の確保」「水道サービスの持続の確保」という3つの施策目標の達成のため、令和6年度においても管路の耐震化や維持管理を実施するとともに、令和4年度から開始された「みやぎ型管理運営方式」による水処理や設備点検・更新について運営権者と連携しながら、強靱な水道ネットワークの構築に向けて取り組むものです。

施策目標に対する主な取組について

（1）安全・安心な水道の確保

①水質管理の徹底

水源地である七ヶ宿ダムの水質監視や浄水処理について、ダム管理者や運営権者と日々の連携を強化し情報共有や助言を行うとともに、水質検査計画に基づく検査や「抜き打ち検査」によるモニタリングの実施・公表等を行います。

【主な取り組み】

- 水質検査計画に基づく水質検査の実施

②消毒副生成物への対応

トリクロロ酢酸等消毒副生成物の濃度上昇対策について、これまでの蓄積データを参考に濃度上昇想定期間の水質検査を強化するとともに、塩素処理の段階的な切替について助言し濃度上昇の抑制を図ります。また、高区・低区送水連絡管運用開始に伴う末端到達時間の変化に対する処理状況についても注視していきます。

【主な取り組み】

- 夏から秋にかけての消毒副生成物項目の動向監視

（2）強靱な水道の確保

①水道施設の耐震化の推進

送水管路における要耐震化区間について耐震管への更新を実施するとともに、伸縮可とう管継手部の離脱による漏水を防止するため、調査により要対策箇所となった伸縮可とう管の補強工事を実施し、管路の耐震化を推進します。

また、耐震診断の結果、耐震性能が不足している土木構造物に対して耐震補強工事を実施し、地震に強い施設整備を推進します。

【主な取り組み】

- 非耐震管路の耐震管更新工事
- 伸縮可とう管の補強工事
- フロック形成池・沈殿池の耐震補強工事

②蔵王山（火山）噴火対策の推進

南部山浄水場の浄水処理施設は屋外露天構造のため上空からの落下物対策がなく、特に活火山である蔵王山の噴火に伴う降灰等により浄水処理不能となる懸念があることから、各施設への覆蓋を設置（蓋掛け）し噴火対策を推進します。

【主な取り組み】

- 沈殿池への覆蓋設置工事

（3）水道サービスの持続の確保

①「みやぎ型管理運営方式」の推進

運営権者が行う水処理や保守点検、工事等について、定期的なモニタリングと情報共有や意見交換及び助言を行うことにより、緊密に連携を図りながら良質な水の供給を確保します。

【主な取り組み】

- 運営権者の業務が適切に行われているかのモニタリング
- 運営権者との意見交換会等による定期的な情報共有
- 運営権者が行う設備更新工事への臨場確認

②管路施設の適切な維持管理

導・送水管路パトロールや弁類等の各種点検を定期的に行い、管路の状況、設備の動作確認等を行うとともに、異常箇所を早期発見と適切な時期・方法により補修等を行い、施設の機能維持を図ります。

【主な取り組み】

- 職員による管内11コースの管路パトロール（年2回/1コース）の実施
- 業務委託による管内6区分の管路パトロール実施、補修
- 業務委託による各施設・各種設備の点検
- 電気防食設備、空気弁等各種修繕工事の実施

③ダム使用権の未利用資産活用による南部山浄水場小水力発電事業の推進

仙南・仙塩広域水道用水供給事業における計画水量と実供給水量に乖離が生じており、差分が水利権を持ちながら利用されていない「未利用水」となっています。

このことから、この「未利用水」を資産として活用し水道事業への利益として還元するとともに、再生可能エネルギーによるカーボンニュートラルへの取組として、南部山浄水場から児捨川までの落差による水力発電を行うものです。

【主な取り組み】

- 南部山浄水場小水力発電施設建設工事
- 用地測量、用地取得ほか

2. 令和6年度実施工事・委託の概要

2-1 令和6年度工事一覧

凡例：_____は実施中（発注済み）

○水道施設の耐震化の推進

番号	工事名	施工地名	担当班
工事1	砂押川水管橋外伸縮可とう管補強工事	利府町飯土井字新松本 外	工務班
工事2	太白坪沼外伸縮可とう管補強工事	仙台市太白区坪沼字中沖南 外	工務班
工事3	藪川外伸縮可とう管補強工事	蔵王町矢附字鉾附 外	工務班
工事4	松島管路更新工事	松島町桜渡戸 外	工務班
工事5	フロック形成池・沈殿池耐震補強工事	白石市福岡長袋字南部山	工務班

○蔵王山（火山）噴火対策の推進

番号	工事名	施工地名	担当班
工事6	沈殿池（No.1）覆蓋設置工事	白石市福岡長袋字南部山	工務班
工事7	沈殿池（No.2）覆蓋設置工事	白石市福岡長袋字南部山	工務班

○管路施設の適切な維持管理

番号	工事名	施工地名	担当班
工事8	児捨川水管橋外構外修繕工事	白石市福岡長袋字檜原下 外	工務班
工事9	空気弁外修繕工事	白石市福岡長袋字南部山 外	工務班
工事10	送水管電気防食設備修繕工事	蔵王町矢附字鉾附 外	施設管理班
工事11	船岡水管橋支承修繕工事	柴田町船迫 外	工務班
工事12	無線施設撤去工事	仙台市泉区上谷刈字立脇	施設管理班

○ダム使用権の未利用資産活用による南部山浄水場小水力発電事業の推進

番号	工事名	施工地名	担当班
工事13	南部山浄水場小水力発電施設建設工事	白石市福岡長袋字日影	工務班

2-2 令和6年度業務委託一覧

凡例：_____は実施中（発注済み）

○水質管理の徹底

番号	業務名	業務地名	担当班
検査1	水道水質基準項目等検査業務	白石市福岡長袋字南部山	水質担当

○水道施設の耐震化の推進

番号	業務名	業務地名	担当班
調査1	白石東町事前調査業務	白石市東町一丁目	総務班
設計1	生瀬水管橋伸縮可とう管補強詳細設計業務	仙台市青葉区郷六字龍沢	工務班
設計2	長命ヶ丘外伸縮可とう管補強仮設設計業務	仙台市泉区長命ヶ丘三丁目 外	工務班
設計3	高区低区連絡管中谷地制御室外排泥弁詳細設計業務	岩沼市南長谷字中谷地 外	工務班
調査2	高区調整池耐震診断業務	仙台市太白区茂庭字大堤	工務班

○管路施設の適切な維持管理

番号	業務名	業務地名	担当班
点検1	送水施設等巡回点検（高区1～4工区）業務	管内 導水・高区系送水管路	工務班
点検2	送水施設等巡回点検（低区1～2工区）業務	管内 低区系送水管路	工務班
点検3	大八山中継所発電機外点検業務	仙台市太白区坪沼字大八上	施設管理班
点検4	大八山中継所自家用電気工作物管理業務	仙台市太白区坪沼字大八上	施設管理班
点検5	送水管電気防食設備保守点検業務	白石市福岡長袋字愛宕前 外	施設管理班
点検6	高区系外各種弁類点検業務	白石市福岡長袋字南部山 外	施設管理班
点検7	末端受水地点水質監視装置点検業務	山元町山寺字新山 外	施設管理班
点検8	無線設備保守点検業務	白石市福岡長袋字南部山	施設管理班
点検9	蔵本水管橋外定期点検業務	白石市福岡蔵本 外	工務班
調査3	送水管路基礎調査業務	利府町森郷 外	工務班
調査4	送水管路基礎調査（土木）業務	利府町森郷 外	工務班
設計4	船岡水管橋支承修繕詳細設計業務	柴田町船迫	工務班
測量1	送水管路台帳整備業務	利府町春日字大沢 外	工務班
設計5	送水施設外各種弁類修繕検討業務	白石市福岡長袋字南部山 外	工務班

○ダム使用権の未利用資産活用による南部山浄水場小水力発電事業の推進

番号	業務名	業務地名	担当班
測量2	南部山浄水場小水力発電施設用地測量外業務	白石市福岡長袋字南部山 外	工務班
調査5	南部山浄水場小水力発電施設用地不動産鑑定業務	白石市福岡長袋字日影 外	総務班

工事1～3 伸縮可とう管補強工事

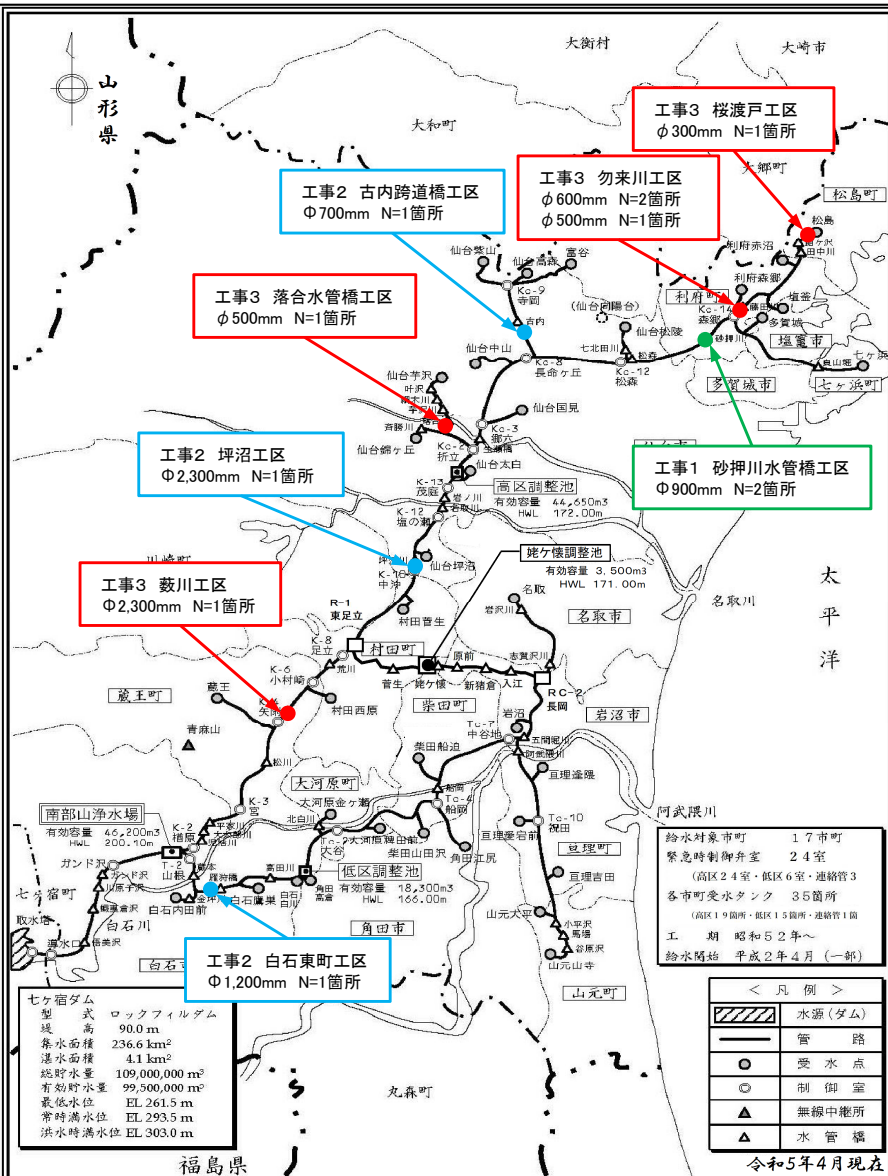
水管橋や各種弁室・制御室の前後など、管路上に設置された伸縮可とう管の変位量を令和5年度まで調査しており、その結果、変位量が大きく対策が必要とされた箇所について順次補強工事を実施しています。

補強が必要とされた69箇所中、令和5年度までに52箇所の補強が完了しており、5箇所が施工中となっています。令和6年度はさらに6箇所の補強工事を実施する予定です。

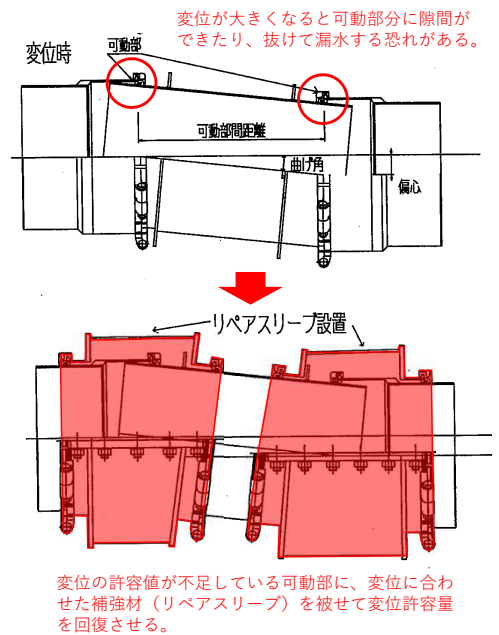
【令和6年度概要】

- | | | | |
|-----|--|--|--|
| 工事1 | 砂押川水管橋外伸縮可とう管補強工事
(R4～R5継続工事 R6に繰越) | φ900mm
φ350mm | N = 4箇所 (2箇所完了)
N = 1箇所 (完了) |
| 工事2 | 太白坪沼外伸縮可とう管補強工事
(R5～R6継続工事) | φ2,300mm
φ1,200mm
φ700mm | N = 1箇所
N = 1箇所
N = 1箇所 |
| 工事3 | 藪川外伸縮可とう管補強工事
(R6～R7継続工事) | φ2,300mm
φ600mm
φ500mm
φ300mm | N = 1箇所
N = 2箇所
N = 2箇所
N = 1箇所 |

令和6年度伸縮可とう管補強工事位置図



補強イメージ図



補強対策完了状況(参考)



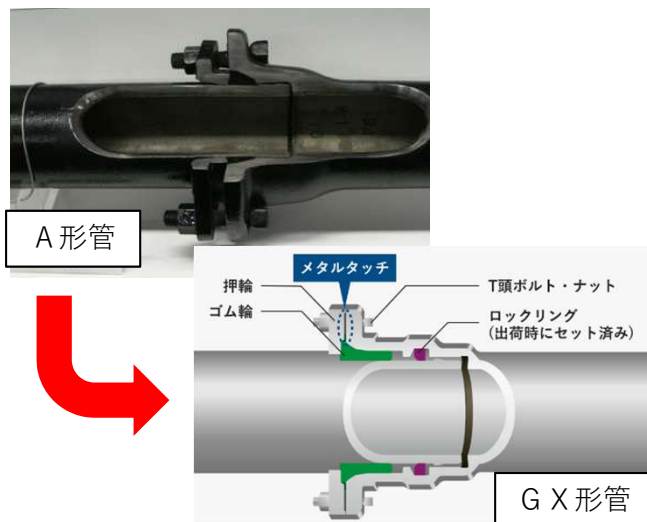
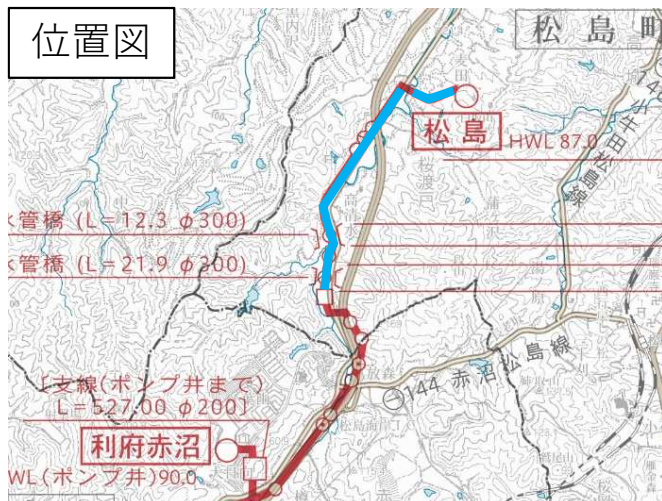
工事4 管路更新（耐震化）工事

七ヶ浜町や松島町内の管路の一部は、ダクタイル鋳鉄管の中でも継手に耐震性のないA型管で布設されており、大きな地震が発生した場合、管が抜けて漏水する恐れがあることから、耐震性のある管に更新する工事を実施しています。

令和5年度から松島町内の管路で耐震継手のGX形管に入れ替える工事を実施しており、令和6年度から本格的な布設工事に入る予定です。

【令和6年度概要】

工事4 松島管路更新工事 (R5～R7継続工事)	送水管布設工 (DIPφ300mm, GX形)	L=2,510m
	不断水分岐工 (φ300mm×300mm)	N=5箇所
	既設管撤去工 (DIPφ300mm, A形)	L=2,426.1m



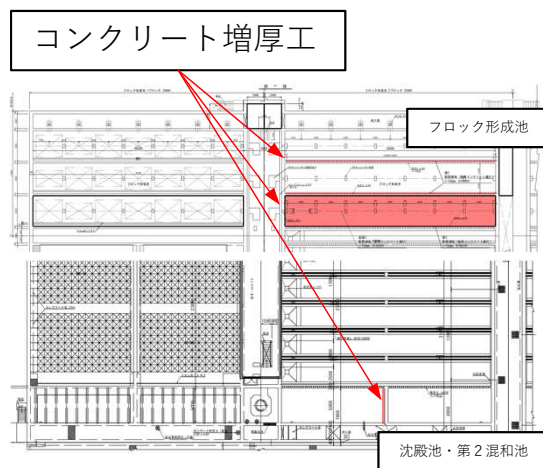
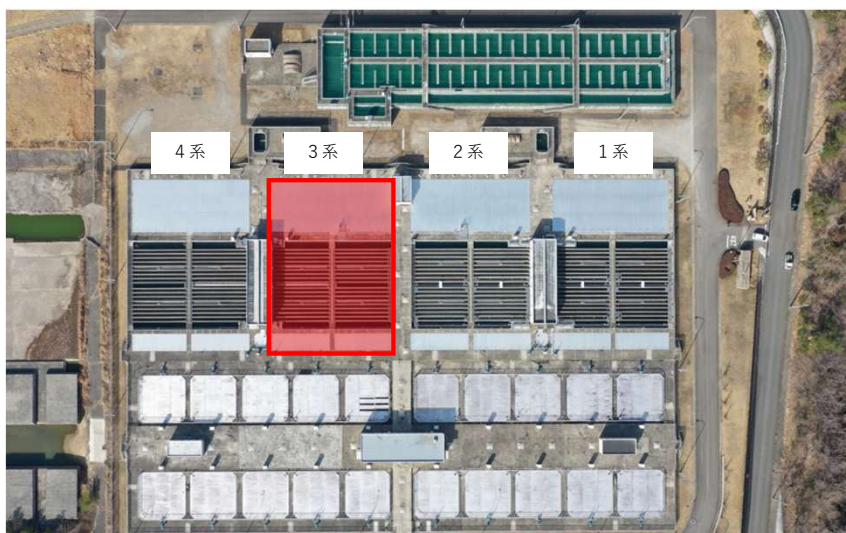
工事5 土木構造物耐震補強工事

過年度において実施された耐震診断（1次及び2次）で、耐震性能を満たさない土木構造物（主にコンクリート構造物）について、耐震補強工事を実施しています。

令和4・5年度は受水市町との水運用調整のため実施できませんでしたが、令和6年度からフロック形成池・沈殿池の内、第3系の耐震補強工事を実施します。

【令和6年度概要】

工事5 フロック形成池・沈殿池耐震補強工事 (R5～R7継続工事)	コンクリート増厚工 (t=15cm)	V=62m ³
--------------------------------------	--------------------	--------------------



工事 6・7 浄水施設（池構造物） 覆蓋設置工事

南部山浄水場の沈殿・ろ過池等は屋外露天の浄水施設であり、上空からの落下物に対する対策がなく、蔵王山噴火時の降灰や不測の異物投下等により浄水処理不能となる懸念があることから、池構造施設への覆蓋設置（蓋掛け）工事を実施しています。

令和5年度から1系沈殿池の工事に着手しており、令和6年度も引き続き2系沈殿池への工事を実施します。

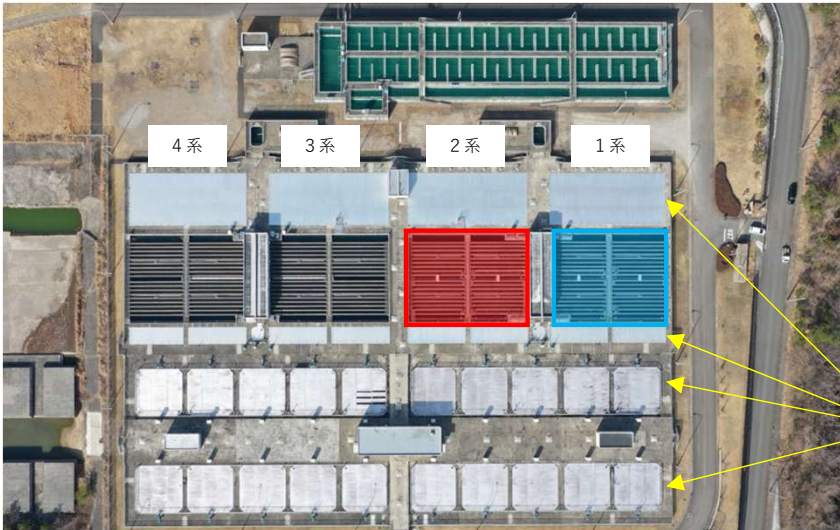
【令和6年度概要】

工事 6 沈殿池（No.1）覆蓋設置工事

N=1池（A=610m²）（R5工事 R6に繰越）

工事 7 沈殿池（No.2）覆蓋設置工事

N=1池（A=610m²）



1系ブロック形成池覆蓋設置状況



ブロック形成池
二次薬品混和地
急速ろ過池 } 覆蓋設置済

工事 8・9 管路施設（空気弁・マンホール等） 修繕工事

管路巡視点検等により劣化、老朽化が確認された空気弁やマンホール、防護柵等について、順次修繕・取替工事を実施し適切な機能維持を図ります。

【令和6年度概要】

工事 8 児捨川水管橋外構外修繕工事

フェンス修繕 L=385m

（R5工事 R6に繰越）

マンホール修繕 N=4箇所

空気弁修繕 N=2箇所

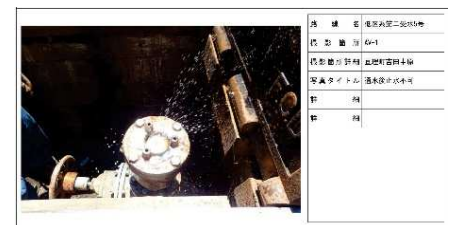
工事 9 空気弁外修繕工事

フェンス修繕 L=162m

マンホール修繕 N=5箇所

空気弁修繕 N=2箇所

空気弁点検状況
（止水不可）



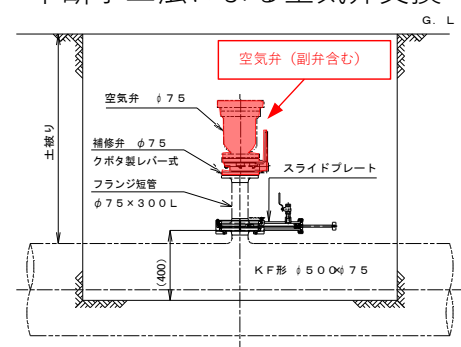
川原子沢水管橋
フェンス破損状況



マンホール（高区幹線AV-21）
破損状況



不断水工法による空気弁交換



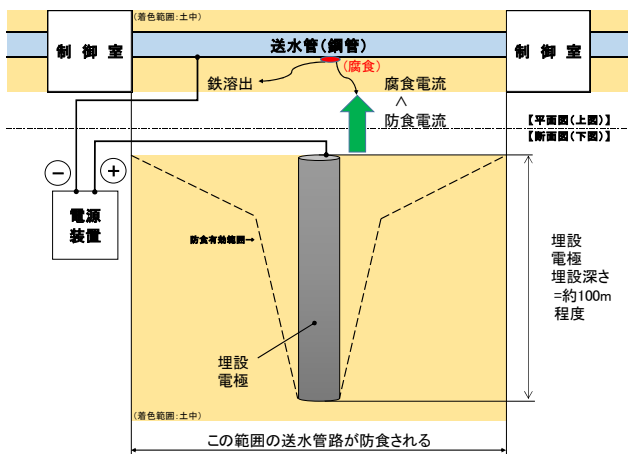
工事10 管路施設（電気防食設備）修繕工事

管路上には、管材（主に鋼管）が腐食しないよう電氣的に腐食を防止する装置（電気防食装置）が設置されています。保守点検により不具合が確認された設備について順次修繕工事を実施し、腐食による漏水等を防止します。

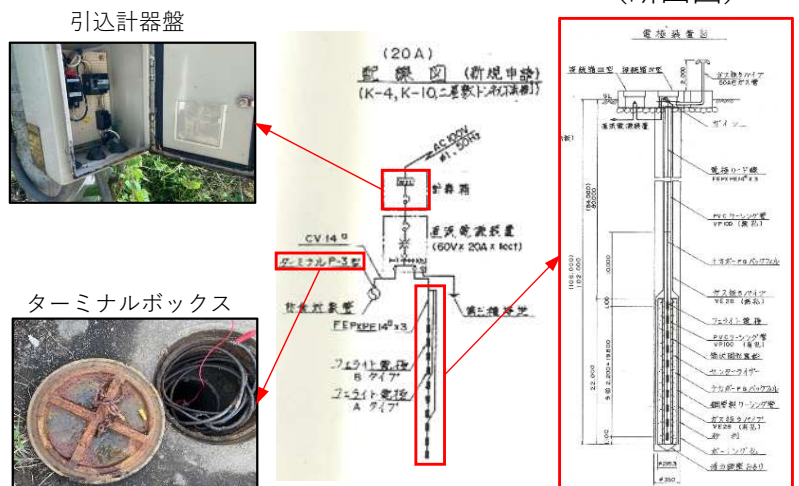
【令和6年度概要】

工事10 送水管電気防食設備修繕工事 電気防食設備（深埋設式）修繕 N=2箇所
引込計器盤修繕 N=3箇所
ターミナルボックス修繕 N=5箇所

電気防食設備（外部電源方式）概要図



電極装置（断面図）



設計4・工事11 水管橋修繕設計業務・修繕工事

白石川を渡河する低区幹線の船岡水管橋について、令和4年10月の巡回点検時に支承及び変位制限装置の一部が破損していることが判明し、同年の緊急修繕工事で変位及び一部装置の修繕は行いましたが、依然支承は破損したままとなっています。

腐食により劣化している箇所を含め支承の修繕設計を令和5年度に、設計成果をもとに令和6年度に修繕工事を実施し、落橋による漏水事故等を防止し安定した用水供給と機能維持を図ります。

【令和6年度概要】

設計4 船岡水管橋支承修繕詳細設計業務委託 支承設計 一式 (R5委託 R6に繰越)
工事11 船岡水管橋支承修繕工事 支承補修 一式 伸縮可とう部補強 一式



工事 1 2 無線施設撤去工事

多重無線設備の老朽化に伴い、通信路を光ケーブルによる広域イーサネット回線方式に更新し平成26年度に運用を開始したことから、不要となった無線設備について順次撤去を進めています。

令和6年度は長命ヶ丘制御室の無線施設撤去工事を実施します。

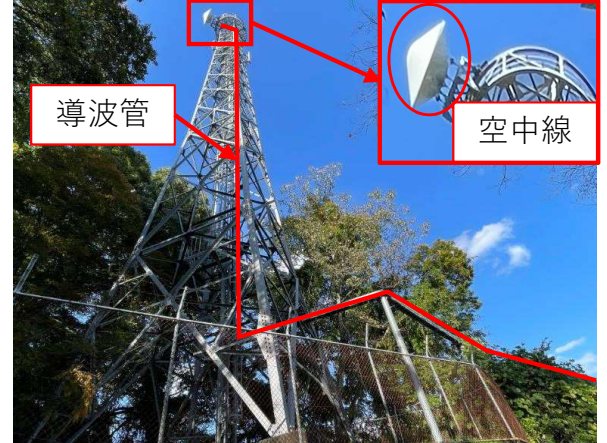
【令和6年度概要】

工事 1 2 無線施設撤去工事 空中線 (φ2,000mm) 撤去処分 一式
導波管撤去処分 L=115m
局舎内無線機器処分 一式

無線機器



空中線及び導波管



工事 1 3 南部山浄水場小水力発電施設建設工事

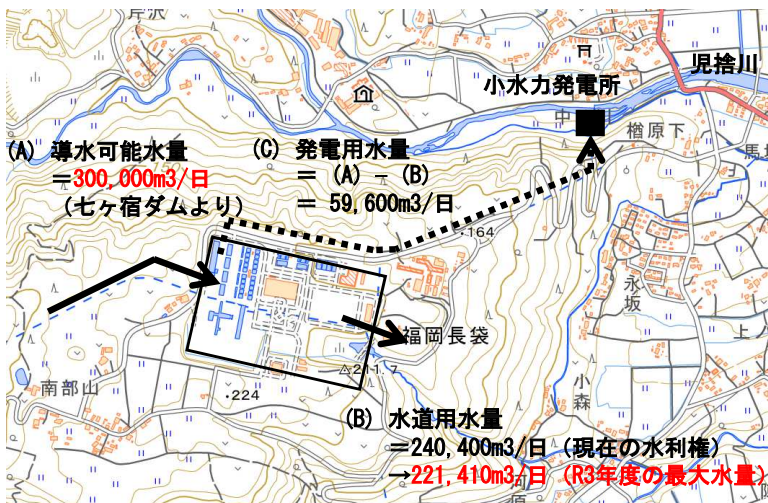
計画取水量と許可水利権との差分水量59,600m³/日を活用し、水道事業の附帯事業として水力発電を行うため、発電用放水管の布設と発電所を建設する工事を実施しています。

工事は公募型プロポーザル方式による設計・施工一括で発注され、受注業者の創意工夫を最大限活用することで、ライフサイクルコストの縮減や工期の短縮を図っています。

【令和6年度概要】

工事 1 3 南部山浄水場小水力発電施設建設工事

平面図及び鳥瞰写真 (イメージ)



発電量等の試算値

- 有効落差 : 140m
- 発電出力 : 781kW
- 年間発電量 : 653万kWh

検査 1 水道水質基準項目等検査業務

水道水の安全性を確認するため、水道法で定められた水質基準項目、水質管理上留意すべき項目等について水質検査を行う必要があります。

宮城県では、国土交通大臣等の登録を受けた水質検査機関に水質検査を委託し、浄水場内の浄水池や各市町の受水池等において水質確認を行っています。

【令和 6 年度概要】

検査 1 水道水質基準項目等検査業務委託



宮城県公害衛生検査センターHPより

- 水質基準項目 (51項目)
- 水質管理目標設定項目 (27項目)
- 自主管理項目 (農薬類 115項目)
- 要検討項目 (25項目) 外

調査 1、設計 1・2 伸縮可とう管補強調査・設計業務

過年度調査において補強が必要とされた伸縮可とう管について、補強工事実施に必要な調査・設計を実施します。

令和 6 年度は、1 箇所への道路の切回しを含む工事仮設の検討を実施中のほか、さらに 3 箇所への検討を実施する予定です。また、工事実施中の 1 箇所において、施工前に隣接する家屋の現況を把握しておくための事前調査を実施中です。

【令和 6 年度概要】

調査 1 白石東町事前調査業務委託 (R5委託 R6に繰越)

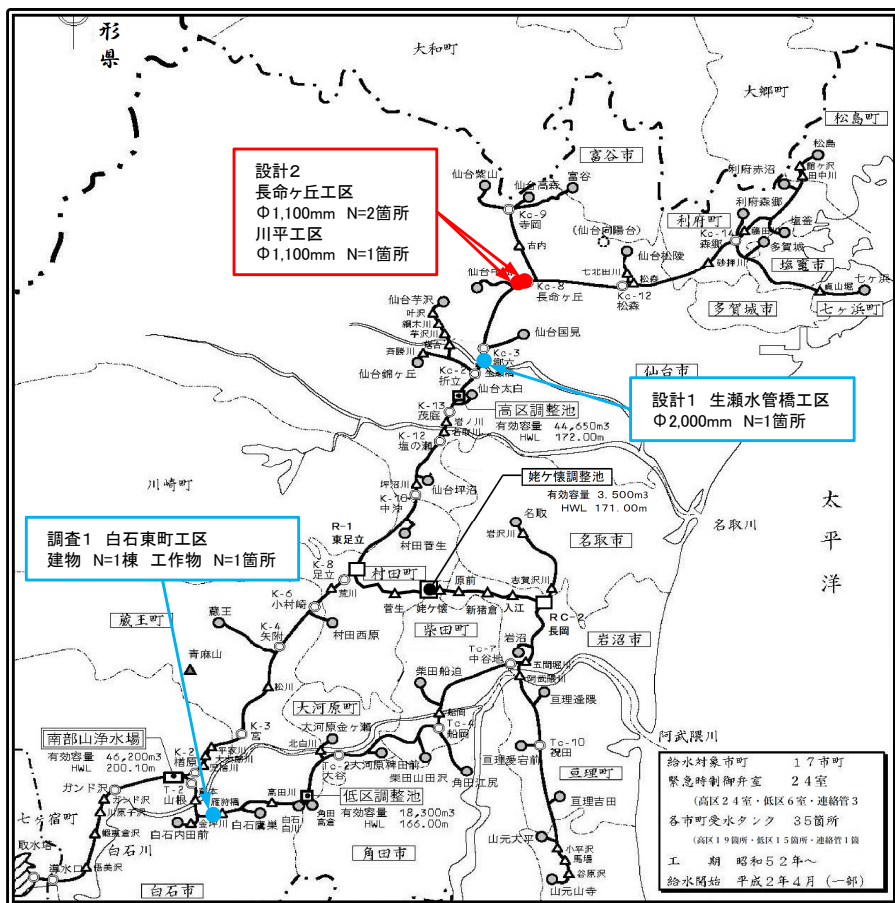
木造建物 A 調査 (事前) N=1棟
工作物調査 (事前) N=1箇所

設計 1 生瀬水管橋伸縮可とう管補強詳細設計業務委託 (R5委託 R6に繰越)

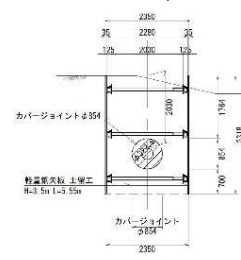
工事仮設設計 N=1箇所
ボーリング調査 一式

設計 2 長命ヶ丘外伸縮可とう管補強仮設設計業務委託

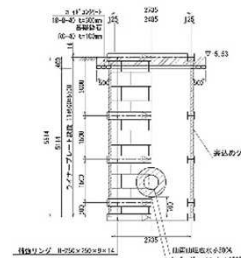
工事仮設設計 N=3箇所
ボーリング調査 一式



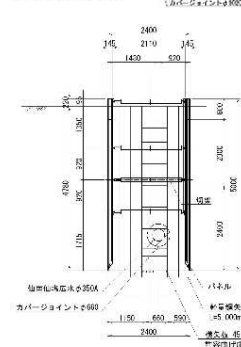
仮設 (土留工法) 検討



軽量鋼矢板による土留め



ライナープレート建込による土留め



組立式簡易土留による土留め

設計3 高区低区連絡管によるバックアップ関連設計業務

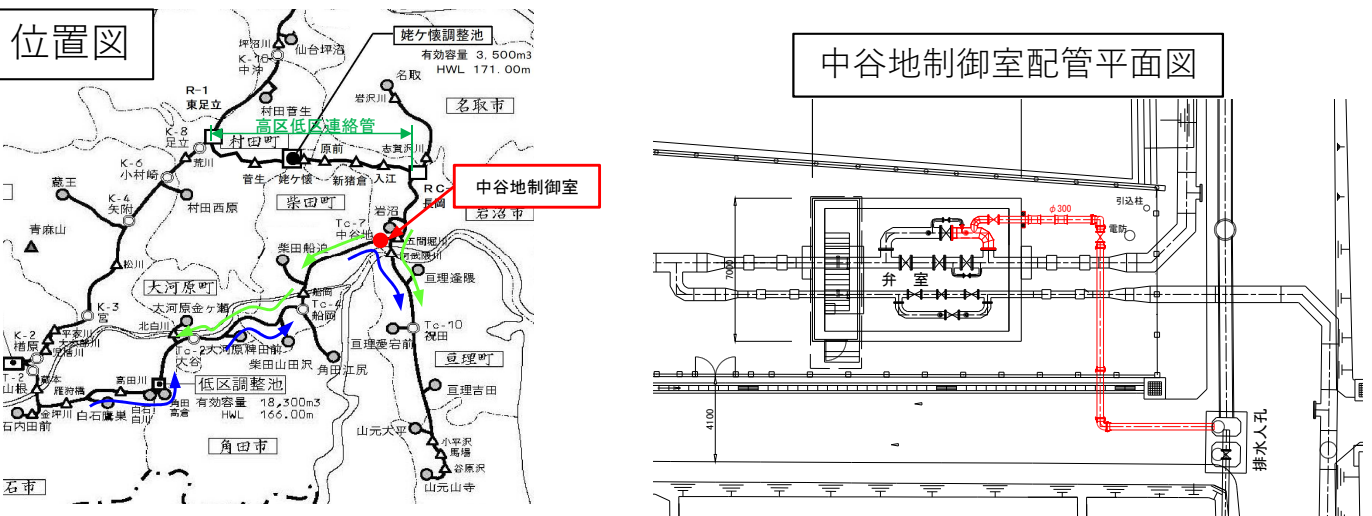
低区系幹線をループ化し、高区系幹線からバックアップするための高区低区連絡管整備については、令和5年1月に完成・運用を開始しており、現在名取市への常時送水に利用しているほか、今年度中には岩沼市への常時送水にも利用を拡大する予定です。

有事には低区調整池の手前まで逆送水することが可能ですが、岩沼方面と亶理・山元方面との分岐点には逆送水のための洗管で生じる濁水の排水設備がなく、送水停止をしなければ切替が困難であることから、分岐点である中谷地制御室内に新たな排水設備（排泥弁）を整備して、送水停止のない段階的な切替を可能とするものです。

令和6年度は、既存の制御室内管路への排泥弁設置の設計を行います。

【令和6年度概要】

設計3 高区低区連絡管中谷地制御室外排泥弁詳細設計業務委託 排泥弁類設計 一式



調査2 水道施設（池構造物）耐震診断業務

仙南・仙塩広域水道用水供給事業の水道施設（池構造物）は、建設から36年が経過したコンクリート構造物であり、現在の水道施設に求められる耐震性能を満たしていないものもあることから、平成22年度から耐震診断（一次及び二次）を行い、対策が必要とされた施設に対しては耐震設計・工事を実施しています。

高区系幹線に設置された高区調整池の耐震補強は、過年度に耐震診断・設計を行い令和8年度から工事を実施する計画でしたが、令和4年度に「水道施設耐震工法指針」が改訂されたことから、令和6年度に改めて新指針での耐震診断を実施し、補強の必要性を判断するものです。

【令和6年度概要】

調査2 高区調整池耐震診断業務委託 耐震詳細診断 一式 (R5補正 R6に繰越)



点検 1・2・6 送水施設（管路）等巡回点検業務

セケ宿ダムから浄水場までの導水路や浄水場から各受水市町への送水管など、総延長約225kmに及ぶ管路は水道用水供給の要であり、定期的な現状確認は安定供給のため重要な役割を担っています。

巡回点検は管内を6つに区分し、各工区月2回の定期巡回のほか、地震等災害発生時には緊急点検を実施して、要修繕箇所や異常箇所の早期発見・対応に努めています。

また、制水弁や排泥弁、空気弁といった弁類は、管路中でも開閉のために動かす必要のあるため、可動状況について別途点検を実施しています。

【令和6年度概要】

点検1 送水施設等巡回点検（高区1～4工区）業務委託 巡回総延長 L=310.6km

点検2 送水施設巡回点検（低区1～2工区）業務委託 巡回総延長 L=175.1km

点検6 高区系外各種弁類点検業務委託 弁類点検 N=642箇所

（いずれも3ヶ年長期継続契約）



点検 3～5・7・8 送水施設（各種設備）点検業務

送水施設の監視・制御のため各種設備が整備されていますが、管路の維持に要する設備（無線中継所自家発電機や電気防食設備）や監視に要する設備（水質監視装置）などは県が管理しています。これらの設備も機能が正常に維持されているかどうか、管路同様定期的に点検を行っています。

【令和6年度概要】

点検3 大八山中継所発電機外点検業務委託 点検 N=1回/年

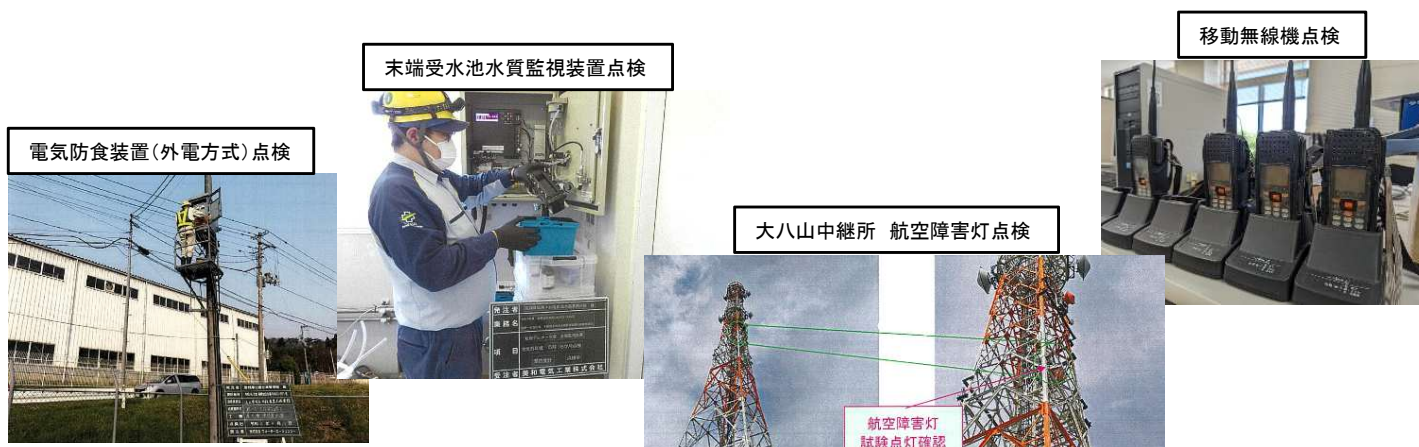
点検4 大八山中継所自家用電気工作物管理業務委託 点検 N=6回/年

点検5 送水管電気防食設備保守点検業務委託 点検 N=1回/年/箇所（79箇所）

点検7 末端受水地点水質監視装置点検業務委託 点検 N=12回/年/箇所（2箇所）

点検8 無線設備保守点検業務委託 点検 N=6台

（点検3・5・7は3ヶ年長期継続契約、点検4は2ヶ年長期継続契約）



点検 9 水管橋定期点検業務

水管橋の点検については、これまでも管路の巡回点検において外観の目視確認は行っていましたが、令和3年10月に発生した和歌山県での水管橋落橋事故を受けて、より構造部材に着目した定期点検を1橋あたり5年に1回行う計画で令和4年度から順次実施しています。点検にあたってはドローンも活用し、直接目視の難しい箇所を静止画・動画により確認しています。

【令和6年度概要】

点検 9 蔵本水管橋外定期点検業務委託 N=9橋 (下表参照)

種 名	年度	形式	橋長(m)	径間	管径(mm)
川原子沢水管橋	S60	水管橋パイプ梁、トラス	93.8	3	φ1,200
ガンド沢水管橋	S58	水管橋鋼補剛	31.0	1	φ1,200
大太郎川水管橋	S58	単純鋼補剛パイプ梁	62.0	1	φ2,400
平家川水管橋	S58	単純鋼補剛パイプ梁	63.6	1	φ2,400
荒川水管橋	S59	単純鋼補剛パイプ梁	60.6	1	φ2,300
松森水管橋	S54	2径間連続フランジ補剛、側径間パイプ	157.5	6	φ700×2条
古内踏道橋	S55	単純鋼桁(東北自動車道橋脚)	48.5	1	φ700
七北田川水管橋	H9	フランジ補剛、トラス補剛パイプ梁	162.0	5	φ500
蔵本水管橋	S60	2径間連続鋼補剛	266.0	6	φ1,200



ガンド沢水管橋



荒川水管橋

令和5年度 芋澤川水管橋
ドローン(○)による点検状況



蔵本水管橋



平家川水管橋

調査 3・4 送水管路基礎調査業務

事業開始当初から埋設されている送水管は、埋設から40年を超えて老朽化が進んでいるほか、不等沈下による変形や腐食による劣化などの進行によっては漏水事故の発生が懸念されることから、現状について把握し今後の管路更新計画に反映していくことが不可欠になっています。

本調査は、実際に掘削して埋設管の外観や継手の状況を直接確認するほか、軟弱地盤地帯等においては地表からの超音波探査により管の変形状況を確認し、将来的な管路更新を検討する上で必要な基礎的な情報を把握するものです。

【令和6年度概要】

調査 3 送水管路基礎調査業務委託 地中探査 L=2.8km 管体調査 N=3箇所

調査 4 送水管路基礎調査(土木)業務委託 管体調査箇所掘削 N=3箇所

(いずれもR5委託 R6に繰越)

令和5年度 地中探査状況



令和5年 柴田町船迫漏水状況
(腐食による穿孔)



平成18年 角田市神次郎漏水状況
(継手部屈曲による抜け出し)



測量 1 送水管路台帳整備業務

管路台帳は、管路の巡視点検、近接工事時の情報提供や協議など、維持管理や各種照会に必要な基礎資料となります。工事による管路更新や周辺開発による地図更新などがあった区間において、随時台帳を調製しています。

【令和 6 年度概要】

測量 1 送水管路台帳整備業務委託 高区系支線 8 号（七ヶ浜） L=1.0km
高区系支線 11 号（利府） L=1.0km

設計 5 送水施設外各種弁類修繕検討業務

管路の老朽化は、管本体のほか各所に配置された各種弁類にも生じており、点検により動作不良となっている箇所も確認されていますが、仙南・仙塩広域水道用水供給事業における管路運用の特殊性（単線管路、高水圧等）により、一般的な断水・不断水による修繕では対応が難しい区間が存在します。

本業務は、これら区間における各種弁類の修繕方法について、これまでの運用や点検・調査により得た情報を取りまとめ、今後の修繕や将来的な管路更新計画に反映させるため総合的に検討するものです。

【令和 6 年度概要】

設計 5 送水施設外各種弁類修繕業務委託 一式

測量 2・調査 5 南部山浄水場小水力発電施設建設関連業務

詳細は工事 13 に記載していますが、通常は詳細設計を行った後に設計成果に基づいて用地を取得してから工事を発注するのに対し、設計と施工を一体で発注していることから、必要な用地の取得は工事と同時進行で行うことになっています。

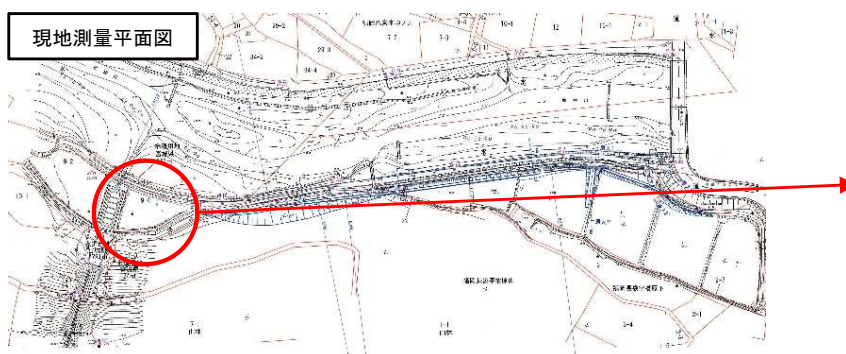
測量 2 では、工事施工業者からの詳細設計成果に基づいて現地の測量を行い、建設用地の取得と登記のために必要な資料を作成します。

調査 5 は、取得予定の土地価格を土地所有者に提示するにあたり、当該土地の現在の評価額（m²当たり単価）の鑑定を不動産鑑定士に依頼するものです。

【令和 6 年度概要】

測量 2 南部山浄水場市小水力発電施設建設用地測量外業務委託 用地測量 A=3.5ha
(R5委託 R6に繰越) 路線測量 L=1.0km
現地測量 A=0.06km²

調査 5 南部山浄水場市小水力発電施設建設用地不動産鑑定業務委託 N=3地目





表紙：南部山浄水場場内 管理本館 外
裏表紙：南部山浄水場北側管理用道路 桜並木